

平成 27 年 8 月 5 日

小・中学校に通っていない義務教育段階の子供が通う 民間の団体・施設に関する調査の結果（概要）

◆調査内容

【調査対象】小・中学校に通っていない義務教育段階の子供が通う民間の団体・施設
→ 474 の団体・施設へアンケートを送付
319 の団体・施設から回答（回収率：67%）

【調査時点】平成 27 年 3 月

◆主な調査結果

【1 団体・施設の形態】

◇法人格を有する団体・施設（下表 1.～5.）が、7 割弱（NPO 法人が 5 割弱）
(n=321)

区分	団体・施設数	割合（%）
1. 特定非営利活動法人（NPO 法人）	146	45.8%
2. 学校法人（準学校法人を含む）	7	2.2%
3. 公益社団・財団法人、一般社団・財団法人	28	8.8%
4. 営利法人（株式会社等）	27	8.5%
5. 1～4 以外の法人（社会福祉法人など）	10	3.1%
6. 法人格を有しない任意団体	70	21.9%
7. 個人	31	9.7%
計	319	100.0%

【2 在籍者数等】

◇在籍する義務教育段階の子供の数は、約 4,200 人
（1 団体・施設当たりの子供の数は平均約 13.2 人）
(n=317)

	男子	女子	計 (うち、出席扱い(*))	出席扱いの 割合 (%)
1. 小学生	1,095	738	1,833 (969)	52.9%
2. 中学生	1,340	1,023	2,363 (1,372)	58.1%
計	2,435	1,761	4,196 (2,341)	55.8%

* 出席扱い：在籍校で出席扱いとなっている者の数

【3 スタッフ数等】

◇勤務するスタッフの数は、約 2,900 人
◇うち、有給・週 5 日以上勤務するスタッフの数は、約 900 人
（1 団体・施設当たりの有給・週 5 日以上勤務スタッフ数は平均約 2.8 人）
(n=316)

	有給	無給	計
1. 週 5 日以上勤務	872	58	930
2. 週 5 日未満勤務	1,099	835	1,934
計	1,971	893	2,864
割合 (%)	68.8%	31.2%	100.0%

【4 活動内容等】

◇個別の学習、相談・カウンセリングを行っている団体・施設がそれぞれ約9割
(n=318)

区分 (*1)	団体・施設数	実施率 (%) (*2)
ア 個別の学習	277	87.1%
イ 授業形式（講義形式）による学習	138	43.4%
ウ 社会体験（見学、職場体験など）	236	74.2%
エ 自然体験（自然観察、農業体験など）	232	73.0%
オ 調理体験（昼食づくりなど）	239	75.2%
カ 芸術活動（音楽、美術、工芸など）	244	76.7%
キ スポーツ体験	242	76.1%
ク 宿泊体験	164	51.6%
ケ 子供たちによるミーティング	165	51.9%
コ 学習成果、演奏や作品などの発表会	127	39.9%
サ 相談・カウンセリング	289	90.9%
シ 家庭への訪問	162	50.9%
ス その他特色ある活動	128	40.3%

*1 複数回答あり

*2 回答のあった団体・施設数（318件）に占める割合

【5 会費等の状況】

◇月額の手費（授業料）は、1～3万円・3～5万円とする団体・施設がそれぞれ4割弱、平均額は約3万3千円

(n=262)

区分	団体・施設数	割合 (%)
～5,000円	25	9.5%
5,001～10,000円	15	5.7%
10,001～30,000円	100	38.2%
30,001～50,000円	95	36.3%
50,001円以上	27	10.3%
計	262	100.0%

（月単位で会費を徴収していないと回答した団体・施設は、49か所：通所した際、その都度利用料を徴収している場合など）

【6 施設の保有状況】

◇約95%の団体・施設が、常設の施設を保有

◇常設施設を有する団体・施設のうち、約3割が自己所有、約1割が公共施設を借用、約6割が民間施設を借用